

17

# 北海道障害者職業能力開発校

Hokkaido Career Development School for the Disabled

## 障がいのある方のための職業訓練



## ○ 総合ビジネス科

5P

## ○ 建築デザイン科

A circular logo containing the letters "GP".

# ○ プログラム設計言語

78

# ○ CAD機械科

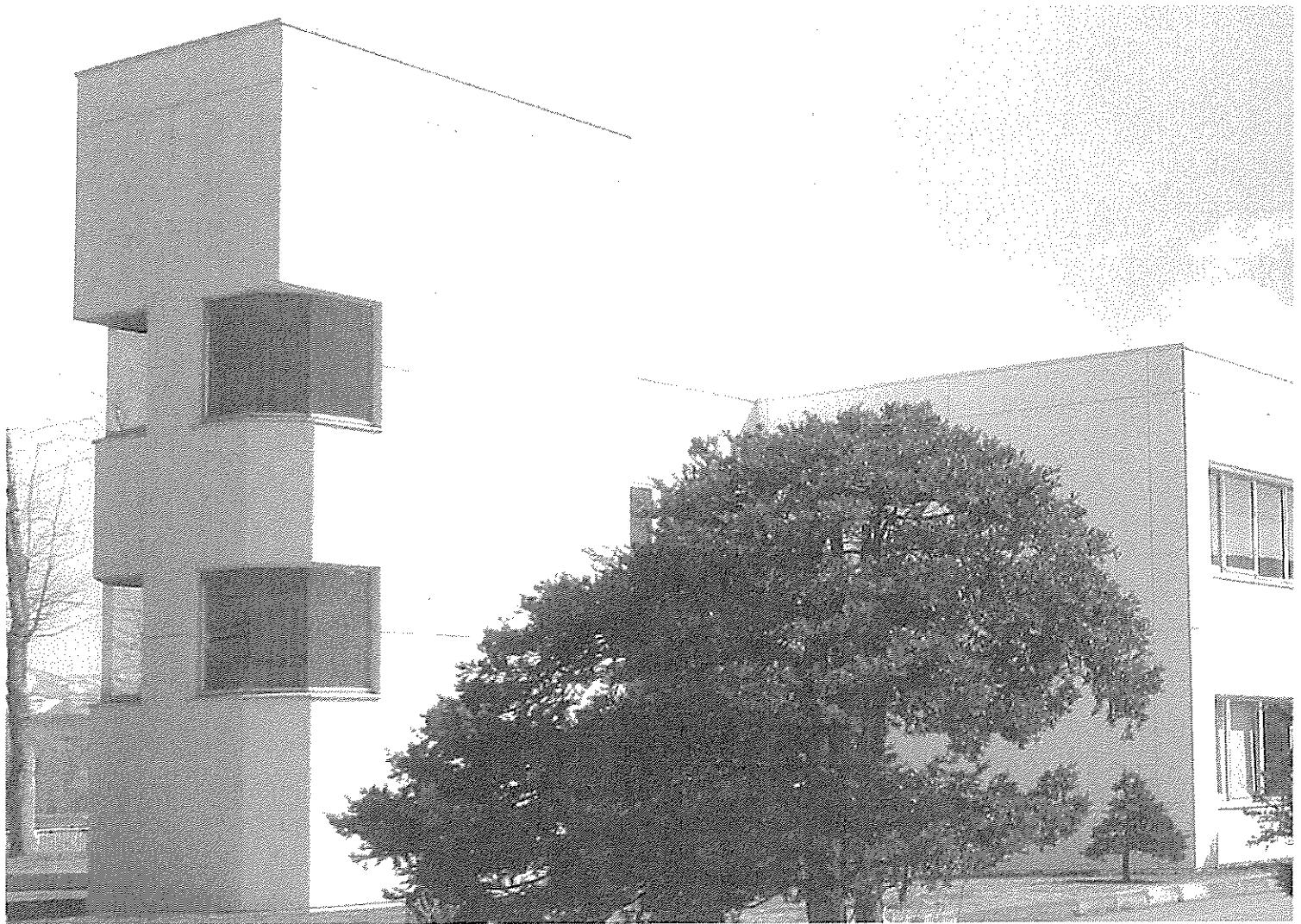
89

○ 総合実務科



# ハロートレーニング





## 北海道障害者職業能力開発校とは

本校は職業能力開発促進法に基づいて国が設置し、北海道が委託を受けて運営する障がいのある方のための職業能力開発施設です。

一人ひとりの適性に合わせた職種についての知識や技能・技術を習得できるよう職業訓練を行い、職業を通じて自立を図るとともに、産業の発展に寄与する技能・技術者の養成を目的としています。

※職業能力開発促進法に基づいて設置された施設のため、本校を修了しても、学校教育法に基づく大学への編入はできません。

### 《次のいずれにも該当する方》

- 職業的自立が見込まれる方で、就労意思のある方。
- 就労に必要な知識、技能を習得する意思のある方。
- 障がいの症状が固定している方（障がいが安定しており継続して訓練可能な状態）で、集団生活に支障のない方。※介助支援がある場合はご相談ください。



### 入校にかかる費用

授業料は  
無料です。

#### 入校経費

入校時に、授業や実習で必要な個人の所有物（教科書・手工具・実習服など）の経費が必要です。金額は訓練科によって異なります。

19,000～69,000円程度

#### 進級経費（2年制の訓練料のみ）

2年制の訓練科の場合、進級時に経費として個人負担があります。

10,000～20,000円程度

# すすめ、君だけの道。

ここからはじまる未来への新しい一歩。

一人ひとりの想いによりそいながら、就職・再就職を応援します。



訓練期間

4月上旬～3月中旬

授業 8:40～15:55 土日祝日は休みです。

【年制】1,400時間 【通制】2,800時間

※訓練期間中に、夏期休日と冬期休日(各2週間程度)があります。

## ■身体障がい者・精神障がい者(発達障がい者を含む)を対象とする訓練 高卒以上

応募資格

- 学校教育法による高等学校を卒業した方(卒業見込みの方を含む)もしくは、これと同等以上の学力を有する認められる方。
- 身体障害者手帳、または精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている方。

1年制 総合ビジネス科

簿記会計の総合的な処理知識と技能

5P

1年制 建築デザイン科

建築設計の専門知識と技能

6P

2年制 プログラム設計科

IT(情報技術)の専門知識と技能

7P

2年制 CAD機械科

機械設計・機械加工技術・製品づくりの系統的な技能

8P

## ■知的障がい者を対象とする訓練 一般求職者

応募資格

- 一般求職者(新規中学校卒業者を含む)の方。
- 療育手帳の交付を受けている方、または公的機関で知的障がい者の判定を受けた方。

1年制 総合業務科

流通販売コース／介護コース／ものづくりコース

9P

身体、精神、発達、知的障がい以外の障がいをお持ちの方、または手帳をお持ちでない方はご相談ください。

# 安心のサポートと就職支援体制

各訓練科定員20名以下の少人数制であるため、一人ひとりに合わせた訓練指導やアドバイスが可能です。経験豊かな外部講師を迎えるなど充実した指導体制をとっています。

また、看護師やソーシャルワーカー（精神保健福祉士）によるサポートなど、安心して過ごせる学びの環境を提供します。



## 受講支援の制度

※詳しくは、最寄りのハローワークにご相談ください。

入校日現在、雇用保険の受給資格者には、訓練期間中の雇用保険が延長給付される場合があります。

雇用保険対象者以外の方で、職業安定所長の受講指示を受けた方には「職業訓練手当」、または支援指示を受けた方には「職業訓練受講給付金」が給付される場合があります。



### 看護師が常駐 (訓練日の8:30~17:15)

校内の保健室には看護師が常駐しており、からだの不調などに対応します。



### こころサポート

週に3回、精神保健福祉士による「こころの健康相談」を利用できます。  
訓練や寄宿舎を含む生活の悩みなど、さまざまな相談に対応します。



### 校舎直結の寄宿舎

遠隔地にお住まいの方などのために、校舎と直結した寄宿舎が併設されています。

※入寮には、一定の要件がありますのでお問合せください。

## 施設外訓練

# 企業などで働く障がいのある方への支援

施設外訓練では障がいのある在職者の方に対し、新たな知識の習得や技能向上のためのスキルアップ支援（能力開発セミナーなど）を行っています。

## ■能力開発セミナー … [対象]在職中の障がいのある方

受講無料／テキスト代実費

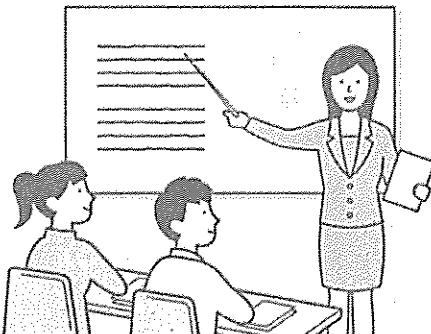
### 主な開催地 札幌市・旭川市

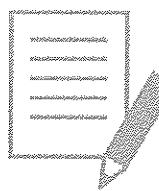
#### 訓練科目実施例

OAビジネス科（オフィスソフト実用）  
[10日間／20時間]

コミュニケーション技術科Ⅰ（コミュニケーションスキルアップ基礎）  
[6日間／12時間]

コミュニケーション技術科Ⅱ（コミュニケーションスキルアップ応用）  
[6日間／12時間]





## 応募から入校までのながれ

入校を希望される方は、応募の前に「入校前適性相談」をご利用ください。  
詳しくは、裏表紙の案内をご覧ください。

### 1 応募手続き

応募の手続きに関する書類は、ハローワークと当校にあります。

※居住地を管轄するハローワークで求職者登録を行ってください。登録時に障害者手帳、または障がい者であることを証明する書類等が必要となります。

### 2 書類提出

受付期間内に、求職登録をしたハローワークに提出してください。

《提出書類》

- ①入校願書
- ②健康診断書（本校指定様式3ヶ月以内のもので現在の症状が確認できるもの）

【受付期間】 11月1日～11月20日 【通知期間】 12月1日～1月20日

※追加受付は、定員に空きがある訓練科について実施します。

### 3 入校選考

選考は、学力試験（国語および数学）と、面接により行います。

【選考日】 12月第一月曜日 【通知日】 2月第一月曜日

### 4 合格発表

選考結果については、合格者の受験番号を本校掲示板とホームページに掲載し、本人宛に通知します。

【合否発表日】 12月第二月曜日 【通知発表日】 2月第二月曜日

### 5 職業評価・入校

合格者は、障害者職業センターの職業評価を受けていただきます。

職業評価とは、入校者の支援のポイントを把握するものです。

詳細は入校手続きの書類でお知らせします。

※高等支援学校卒業者で、学校作成の「個別の教育支援計画」等の写しを提出可能な方などは不要です。

【入校日】 4月上旬の予定です。

普通課程 1年制／高卒以上

募集定員

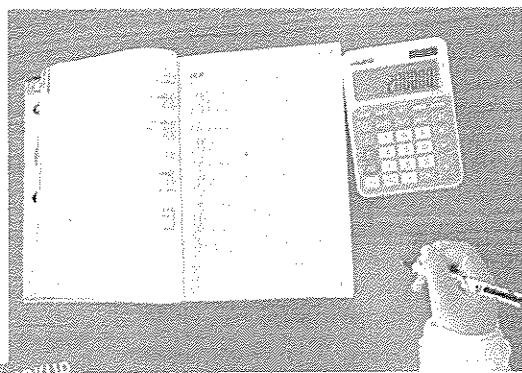
20名

# 総合ビジネス科

General Business

主なカリキュラム　【学科】600時間　【実技】800時間

学科⇒	●事務一般 ●OA機器	●簿記／会計 ●安全衛生	●コミュニケーション概論 ●応接法 ●文書事務	●OA機器操作法	●プレゼンテーション概論
4月					3月
実技⇒	●事務処理基本実習 ●OA機器操作基本実習	●安全衛生作業法	●応接実習 ●コミュニケーション実習	●簿記および会計実習	●プレゼンテーション実習 ●OA機器操作実習



## PICKUP 簿記／会計

勘定科目に始まり財務諸表と決算整理まで基本から学びます。

## 確かな知識と技能をトータルに

簿記会計の総合的な処理知識と技能を学びます。  
また、パソコンの多面的活用に必要な知識と技能を学びます。  
当科では上記の知識・技能を基本から身につけることができます。

## 目標とする資格取得

- ▶ 簿記検定
- ▶ ワープロ検定
- ▶ 表計算検定
- ▶ 技能士補

## 主な仕事・就職先

業種、業界を問わず幅広い事務職があります。  
また、流通販売の知識を生かし、小売業の販売職もあります。  
多様な求人企業に積極的な対応が可能となります。

- 一般企業の事務職
- 販売職



## OA機器操作実習

パソコンの各種アプリケーションを活用しビジネス文書作成、表計算処理等、事務に活用できる技術を身につけます。

普通課程 1年制／高卒以上

募集定員

20名

# 建築デザイン科

Architectural Design

主なカリキュラム　【学科】630時間　【実技】770時間

- 学科⇒
- 建築概論
  - 建築構造概論
  - 測量
  - 建築計画
  - 建築構造／材料
  - 建築生産概論
  - 建築製図
  - 安全衛生
  - 構造力学概論
  - 構造力学
  - 建築施工法
  - 建築計画概論
  - 関係法規
  - 建築設計

4月

3月

- 実技⇒
- 木造建築設計実習
  - 測量基本実習
  - 安全衛生作業法
  - 鉄筋コンクリート造建築設計実習
  - 鐵骨造建築設計実習
  - 機械操作基本実習
  - 透視図基本実習

## 優しい生活空間を設計し、デザインする

建築設計及びデザインに必要な計画、構造、施工、法規などの専門的知識を学びます。

木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造の設計製図および建築バース技法や手描きと建築CADを利用した技能を学びます。

## 目標とする資格取得

- ▶ 福祉住環境コーディネーター検定
- ▶ 2級建築士(修了後実務経験3年を経て)
- ▶ 木造建築士(修了後実務経験3年を経て)
- ▶ 技能士補

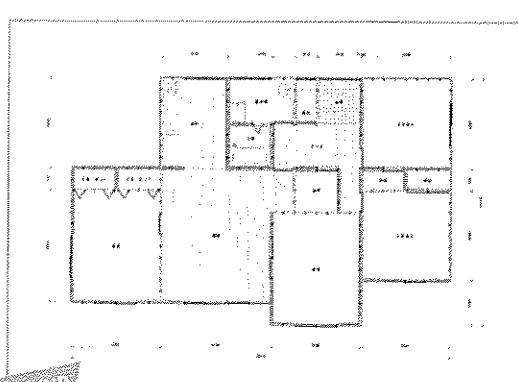
## 主な仕事・就職先

建築図面を描くCADオペレーター、またはハウスメーカーや建築会社などで現場管理があります。

- CADオペレーター
- 現場管理
- 設計補助

### 木造建築設計実習

木造建築物の構造や設計に関する知識を学んでから、各種図面の製作をします。



PICK UP

# プログラム設計科

Program Design

● 1年次 主なカリキュラム [学科] 820時間 [実技] 580時間

**学科⇒** ●情報数学 ●ハードウェア概論 ●システム開発 ●ネットワーク ●情報セキュリティ ●会計／財務  
 ●情報工学概論 ●プログラム言語 ●アルゴリズム ●オペレーティングシステム ●プロジェクトマネジメント ●データベース

4月

**実技⇒** ●コンピュータリテラシー ●C言語 ●アセンブラー言語 ●Java言語  
 ●表計算／ワープロ ●HTML ●Visual Basic言語 ●設計製作

3月

● 2年次 主なカリキュラム [学科] 360時間 [実技] 1,040時間

**学科⇒** ●応用数学 ●OR／IE(作業解析・最適化・改善) ●法務／標準化  
 ●マイクロコンピュータ ●情報理論 ●マルチメディア

4月

**実技⇒** ●クライアント・サーバシステム構築 ●オブジェクト指向プログラミング ●プレゼンテーションツール  
 ●組込みプログラミング ●PHP言語 ●表計算応用 ●修了製作

3月



## プログラミング基本実習

C言語などのプログラミング言語を使ったプログラムの作成を行います。



## プログラム設計実習

Webアプリケーションの設計から製作を行っています。

## ITエンジニアになろう！

IT人材として就労するための基本的な知識・技能について学びます。学科では情報技術に携わる職業人が共通に備えておくべき基本知識から始め、ITエンジニアに求められる基本的な知識を学びます。実習ではプログラム言語を用いたプログラミング、2年生になるとネットワークやデータベースを使うプログラミングを学びます。また、修了製作を通して、技術者として必要な素養を身につけます。

## 目標とする資格取得

- ▶ 情報処理技術者試験(経済産業省)
- ▶ C言語プログラミング能力認定(サーティファイ)
- ▶ Javaプログラミング能力認定(サーティファイ)
- ▶ 技能士補

## 主な仕事・就職先

コンピュータシステムのシステムエンジニアやプログラマ、システムを運用するオペレーターなどがあります。また、技術者以外のコンピュータを利用する仕事に就く方もいます。

● 情報サービス業 ● 製造業・一般企業

システムエンジニア／プログラマ／システム運用／ユーザーサポート

# CAD機械科

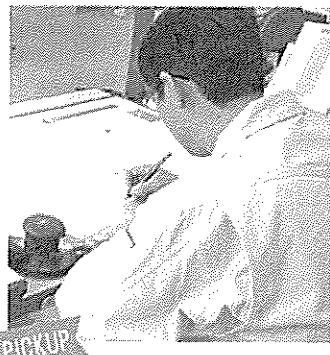
CAD and Machinery

## ● 1年次 主なカリキュラム [学科] 570時間 [実技] 830時間

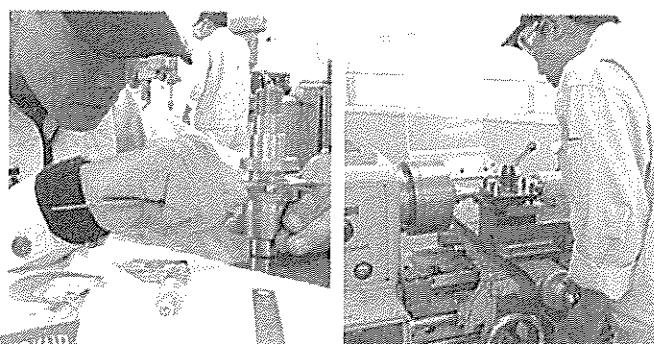
学科⇒	● 安全衛生 ● 工業数学 ● 製図	● 機械工作法 ● 機械工学概論	● 電気工学概論	● 測定法	● 機械製図	● 材料 ● 制御工学 ● NC工作概論
4月						3月
実技⇒	● 製図基本実習 ● 機械基本実習 ● 安全衛生作業法	● コンピュータ基本実習 ● テクニカルイラストレーション表現技法 ● 材料力学	● スケッチ作業	● 機械製図実習	● 機械設計実習 ● CAD実習 ● 制御実習	

## ● 2年次 主なカリキュラム [学科] 396時間 [実技] 1,004時間

学科⇒	● 生産工学概論 ● 機械工学概論 ● NC工作概論	● テクニカルイラストレーション表現技法 ● 材料力学	● 忔用材料力学	● 制御工学 ● 機械設計
4月				3月
実技⇒	● 機械基本実習 ● 機械製図実習 ● CAD実習	● テクニカルイラストレーション実習 ● 安全衛生作業法 ● 機械設計実習	● 図面管理実習	● CAD/CAM実習 ● 制御実習 ● 設計製作実習

PICK UP  
製図／CAD実習

製図法と手描きによる図面の描き方を学んでから、コンピュータを利用して図面を作成するCAD製図へと進みます。

PICK UP  
機械操作／測定実習

やすり等の手工具を用いた作業をはじめ、部品を製作するために必要な機械の操作方法や測定方法について学びます。

## モノを想像し、モノを創造する

機械設計及び機械加工技術や製品づくりの系統的な技能を学びます。学科では、各種金属材料の特徴や機械構造を学び、実習では設計する能力や加工する能力を学びます。モノづくりの基本となる様々な要素を身につけることができます。

## 主な仕事・就職先

主な仕事としては、図面を描くCADオペレーター、加工作業をする工作機械オペレーターなどがあります。機械系の仕事は幅広く存在するので、これ以外の仕事に就けるチャンスもあります。

## ● 製造業 CADオペレーター／工作機械オペレーター／機械設計

## 目標とする資格取得

- ▶ 技能検定機械・プラント製図
- ▶ CAD利用技術者試験
- ▶ 技能士補

たん き か てい ねん せい ちゅうそつ いじょう か てき じょう しや たい じょう  
短期課程 1年制 / 中卒以上 / 知的障がい者対象

ばしゅうていいん  
募集定員

20名

# 総合実務科

General Skills

主なカリキュラム [学科] 600時間 [実技] 800時間

学科⇒ ●生活 ●国語 ●算数 ●OA基礎など

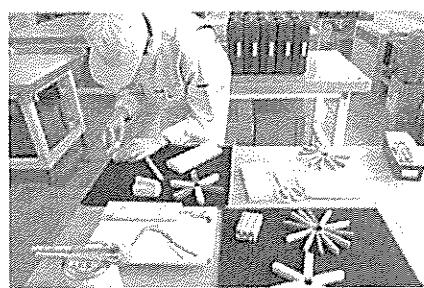
4月

実技⇒ ●各コース共通実技 ●環境整備など

流通販売コース  
●接客・販売知識 ●接客実習 ●包装実習 ●陳列実習など

介護コース  
●介護知識 ●基本介護実習 ●介護技術 ●家事援助実習など

ものづくりコース  
●工作法 ●木工品実習 ●皮革製品実習 ●紙工品実習など



## 流通販売コース

商品の在庫確認や梱包などの作業、包装や陳列販売作業・接客応対の知識と技能を習得します。

## 介護コース

シーツ交換・車椅子・着替え・入浴・排せつなどの生活援助や身体介護の知識と技能を習得します。

## ものづくりコース

木材・革・紙などを使ったものづくり作業を通じて生産技能の基礎を習得します。

## 社会への第一歩を踏み出すために

基本的な生活習慣を身につけて、自立した生活を送るための社会適応能力を養います。

各コースにおいて、専門的な知識と技能を学び、職場適応能力を養います。

## 目標とする資格取得

▶ 介護職員初任者研修(介護コース)  
▶ ワープロ検定(希望者のみ)

## 主な仕事・就職先

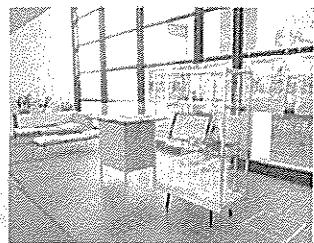
スーパーなど小売店での販売員、木工場や食品加工場などの作業員、老人ホームやデイサービスセンターの介護職員などがあります。

● 小売業

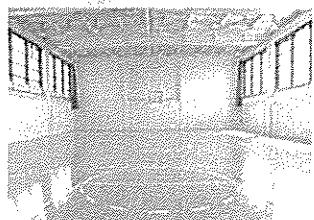
● 製造・加工業

● 介護サービス業

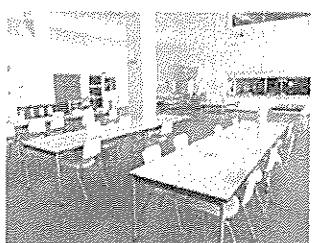
# 施設案内



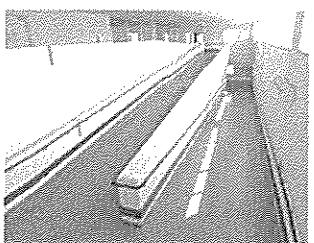
正面玄関ホール



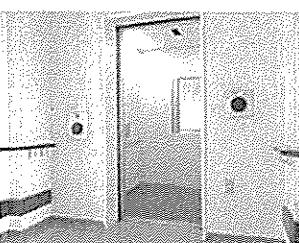
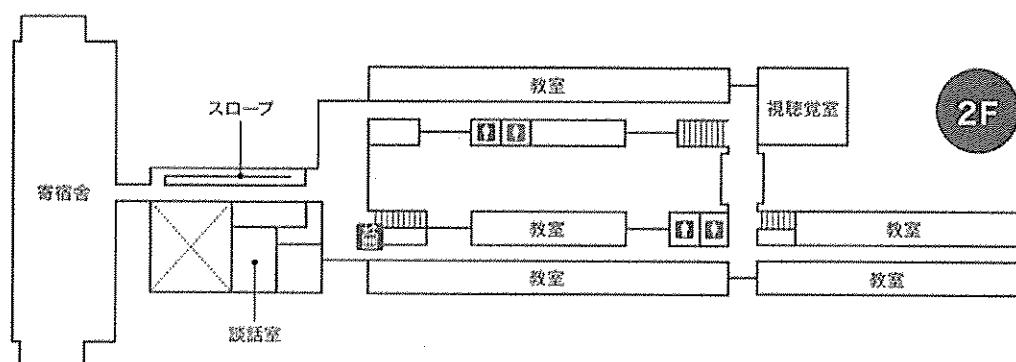
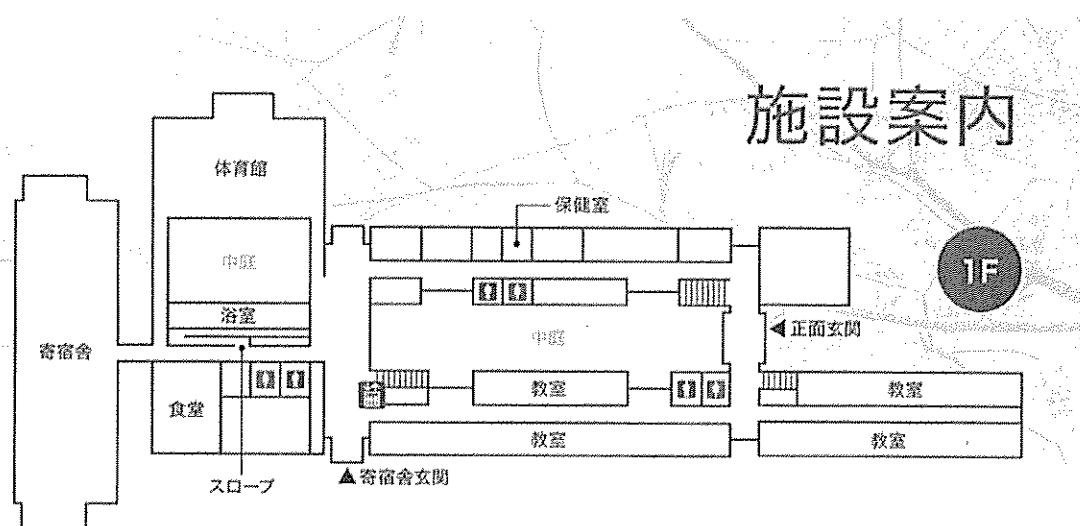
体育館



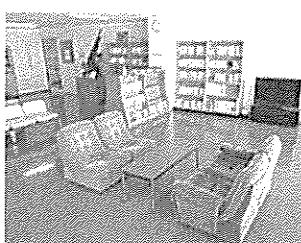
食堂



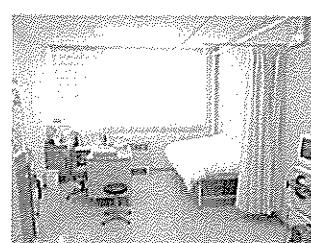
スロープ



エレベータ



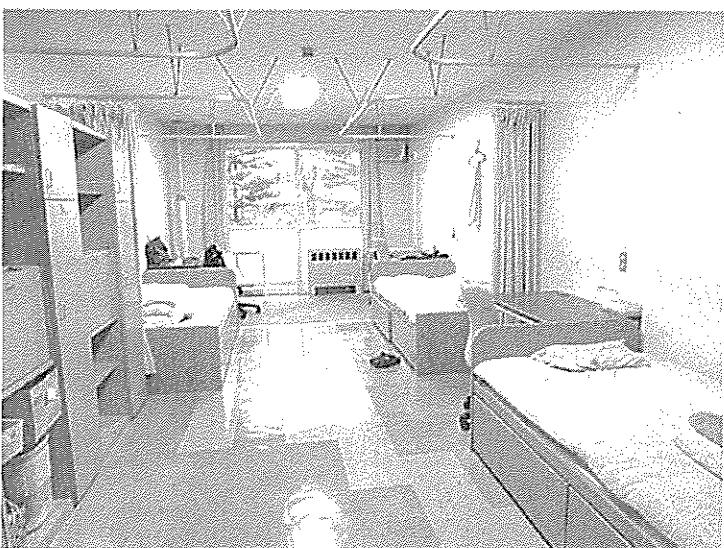
談話室



保健室

## 校舎直結、安心して過ごせる寄宿舎

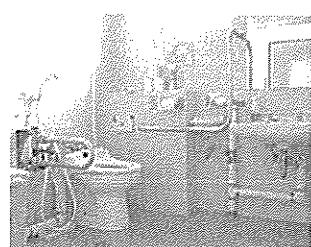
朝・昼・夜 1日3食付き



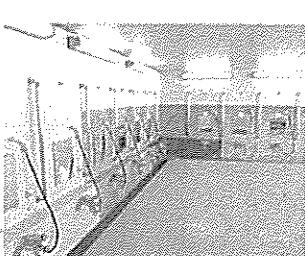
寮部屋



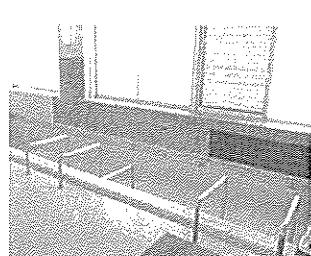
共用洗濯機



車イス用トイレ



浴室(シャワー)



浴室(浴槽)

月額 51,000円 (費用内訳) 食費/31,500円 管理費/19,500円 ※費用は物価や人数などにより変動することがあります。

# 入校前適性相談のご案内

[相談期間] 4月下旬～3月中旬

入校を希望する方には、障がいの程度・能力に合わせた訓練科目を選択できるよう個別相談を行っています。

応募・選考方法

入校にかかる経費

訓練の内容

寮生活などについて

**必要書類** 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、または障がいを確認できる書類をお持ちください。確認できる書類のない方は当校にご相談ください。



午前  
9時30分から  
(11時30分まで)



午後  
13時30分から  
(15時30分まで)

※土・日曜日、祝日および夏期・  
冬期休日中を除く。

※事前にお申し込みが必要です。希望される方は下記連絡先までお問い合わせください。

## 札幌・岩見沢方面から

- 札幌駅前バスターミナルから「障害者能力開発校(バス停)」まで  
中央バスが利用できます。

高速 たきかわ号(砂川IC経由のみ)

JR砂川駅

徒歩  
300m

○ 砂川市立病院  
(中央バス)

普通 滝川駅前行/芦別行  
高速 たきかわ号(滝川行)

○ 障害者能力開発校  
(バス停)

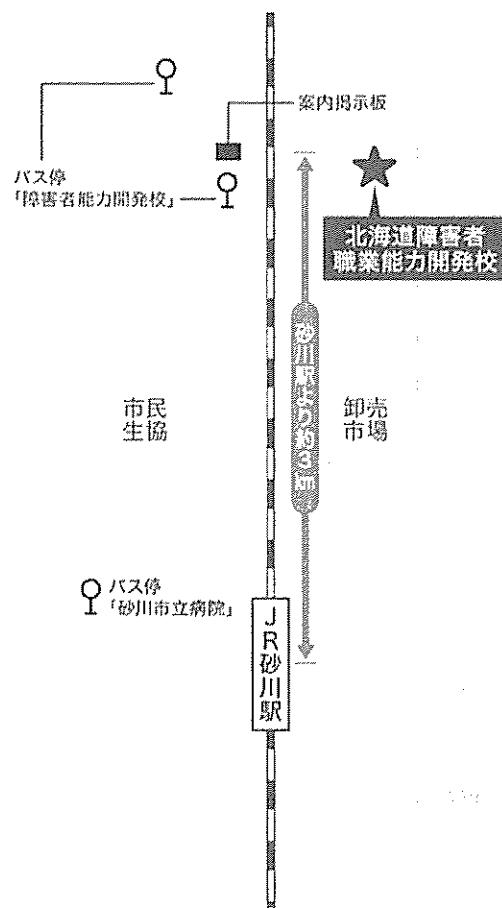
普通 砂川市立病院行/宮下町行/奈井江高校行  
美唄駅前行/赤平昭和行  
高速 たきかわ号(札幌行・砂川IC経由のみ)

○ 滝川駅前りば  
(中央バス)

徒歩  
500m

JR滝川駅

● JR滝川駅からタクシーで2,000円程度



## 旭川方面から

**北海道障害者職業能力開発校** 〒073-0115 砂川市焼山60番地

TEL 0125-52-2774 FAX 0125-52-9177

URL [www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssk/](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssk/)



●旭川市



**ハローワーク滝川** 〒073-0023 滝川市緑町2丁目5番1号

TEL 0125-22-3416 FAX 0125-24-6561

●札幌市

